

ハーレーダビッドソン ミルウォーキー 8 MLS ヘッドガスケットの取り付け手順

- すべてのガスケット表面の平坦性と欠陥を確認してください。表面が粗すぎるとガスケットが破損 する可能性があります。
- ヘッドとシリンダーの両方の表面仕上げは 50RA 以上が推奨されます。
- すべてのハードウェアに欠陥 がないか確認します。

- すべてのねじ山を清掃し、両方のねじ山とボルトフランジの下側に薄い機械油を塗ります。余分な油は拭き 取ります。
- すべての表面は清潔で乾燥している必要があります。
- Cometic MLS ガスケットを取り付ける際にはシーラントは必要ありません。

Cometic は、サービス マニュアルに記載されているすべての OE ト ルク手順に従うことを推奨します。

1. 推奨される X パターンでヘッド ボルトを 20 ～ 30 フィートポンドで締めます。
2. すべてのヘッドボルトを1回転緩めます。
3. 推奨される X パターンを使用して、すべてのヘッド ボルトを 9 ～ 11 フィートポンドで締めます。
4. 推奨される X パターンを使用してすべてのヘッド ボルトを 25 ～ 27 フィートポンドで締めます。
5. 最終トルクは、推奨される X パターンを使用して 90 度回転します。

• ボアサイズ 3.937 インチから 4.250 インチでは、オイル冷却ヘッドとクーラント冷却ヘッドの両方に三角形のエンボス加工が施されています。

• 4.250 インチを超えるボアのすべてのオイル冷却ヘッドは溶接する必要があります。オイル ポートはボアに露出しています。

• クーラント冷却ヘッドでは、4.250 インチを超えるボアに円形エンボス加工が必要です。

